

今年もドレスコードで参集

マイシン新年会



これからも皆で一致団結し良い会社にしていこうと呼びかけた社長

ひ まわり便の(株)マイシン
(辻直樹社長、愛知県豊橋市)は5日、豊橋市内のホテルで新年会を開催し、およそ160名が参加した。同社

ではこれまで、これまで忘年会を開催してきたが、繁忙期と重なり毎年参加できない部門があつたため、一昨年から方針転換し、新年会を行うこととした。参加にあたっては「スーツ着用。スーツがなければ勝負服でも可」というドレスコードを設けている。

清水二郎会長は冒頭、「2018年の一文字は『災』だった。マイシンで言えば『トラガール』だ。業界や行政で取り上げられ、人手不足の中間まく当てはまった。また、5月には冷蔵庫を新設するが、これは当社にとってビッグチャンスとなるだろう。そして、何よりお客様から『良い教育をされていますね』、『社員がすばらしいですね』と評価をいただいていることがうれしい。マイシンは明るく仲良くそして楽しく働ける職場づくりに取り組んできた。あिसつ日本一を目指し、それが達成できれば必ず地域日本一になっていると思つてやっ

トラガールと相乗効果に期待

てきた。社員の成長があつて初めて会社が成長するからだ。今後、労働時間を短縮しながら待遇は良くなるよう努力していく。社員一人ひとりが会社を支えているということに自覚し、誇りを持つて仕事に取り組んでほしい」と述べた。

続いて辻社長は、「いい会社になつてきたと実感している。中小企業として少しずつ進化していこうと心がけており、その一つがことし5月に豊川で立ち上げる冷蔵庫庫だ。



順番に餅をつく思もびつたりだった

今から楽しみでありプレッシャーでもある。こうした施設が建てば知名度も上がり、マイシンに入社したいと思ってくれる人が増えてくれるのではないかと思つている。また、来週から新たに3名のドライパーが入社する。そのうち2人がトラガールで、これで総勢36名となる。トラガールはマイシンの原動力となつている。会社は華やかになるが、男性も女性に負けないように奮起してくれることを大いに期待している。皆で一致団結してことし1年が良い年になるようにしていきましょう」と力を込めた。

乾杯の音頭では、大前智部長が「ひまわり便のますますの発展と参列の皆様および皆様を支える家族の皆様の健康」を祈願して、声高らかに乾杯の発声をし集まつた仲間たちはそれぞれ交流を深めた。

今回も豪華景品が当たる「お楽しみ大抽選会」が行われたほか、出張もちつきサービスによる「もちつき大会」も開催。赤い法被(はっぴ)を着た「餅つきのプロ」によるアドバイスのもと、辻社長はじめ力自慢の社員が餅をついた。さらに、トラガールも餅つきに参加するなど会場は大いに盛り上がった。